



第23回

つながりづくりの“キッカケ”の場

フミコムcafe

「困ってる」からはじまること ～世界希少・難治性疾患の日(RDD)から考える～

希少難治性疾患（レアディゼーズ）の種類は指定難病だけで300を超え、指定難病以外を含めると7000種類以上と言われており、昨今の多様化する生活課題にリンクされます。誰しもが「〇〇に困っている」「助けて!」を言えるかわりについて、自称難民研究女子・大野更紗さんのエンターテインメントトークから、あなたのあたり前を見直し、「自分にもできること」のヒントをみつけてみませんか？



スペシャルゲスト
大野 更紗さん

作家。自身が難病を発症した経験を綴った2011年刊『困ってるひと』がベストセラーになる。現在は難病政策や患者の社会参画の研究に取り組んでいる。

インタビュー
西村 由希子さん
(NPO法人ASrid理事長)

希少・難治性疾患分野における全ステイクホルダーに向けたサービスの提供を目的として各種事業を行っている。



日時：平成30年 2月22日(木) 19:00~20:30

会場：フミコム（文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階）

費用：無料

申込：不要（手話通訳が必要な場合には、2月1日(木)までに申込をお願いします。）

平成30年2月5日(月)~2月28日(水)

RDD×フミコム特設展示

2月最終日は世界希少・難治性疾患の日(RDD：レアディゼーズデー)。上記期間中、世界95カ国、全国約40ヶ所で開催されるRDDを知ってもらうためにフミコム交流スペースにてRDDの展示を行います。



※RDDは希少・難治性疾患の患者さんの生活の質(QOL)向上を目指し、2008年からスウェーデンで始まりました。



【お申込み・お問合せ】

地域連携ステーション フミコム

電話：03-3812-3044 FAX：03-5800-2966

メール：fumikomu@bunsyakyu.or.jp

フミコムは、文京区社会福祉協議会が区や地域住民・ボランティア・NPO・企業・大学等と連携して新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点です。

